

**平成28年3月期第2四半期  
決算説明資料**

**名古屋鉄道株式会社**

2015年11月9日

# 連結損益計算書

≪連結子会社数≫ : 121社 (増加 1社) 名鉄協商パーキングサービス (新規設立)  
 (減少 3社) 名鉄レジャック (被合併) ケイビーエスオート (被合併)  
 夫婦岩パラダイス (株式譲渡)

≪持分法適用会社数≫ : 15社 (前期末比 ー社)

( ) は増減率

(単位: 百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減	(対前年同期)
営業収益	293,351	284,885	8,466 (3.0)	不動産 +5,618 交通 +3,631 レジャーサービス +937 運送 △420 その他 △739 流通 △2,360
営業費用	271,185	269,221	1,963	商製品売上原価 +1,764 人件費 +728 燃料費 △2,632
営業利益	22,166	15,663	6,502 (41.5)	交通 +4,378 運送 +1,065 レジャーサービス +721 不動産 +204 その他 +154 流通 △4
経常利益	22,012	15,428	6,584 (42.7)	営業外収益 △170 営業外費用 △251
特別利益	2,148	1,971	176	固定資産売却益 +646
特別損失	5,530	2,285	3,245	減損損失 +3,703
親会社株主に帰属する 四半期純利益	10,391	9,895	496 (5.0)	

**営業収益** : 鉄軌道事業やバス事業での輸送人員の増加や、分譲マンションの引渡戸数の増加などにより増収。

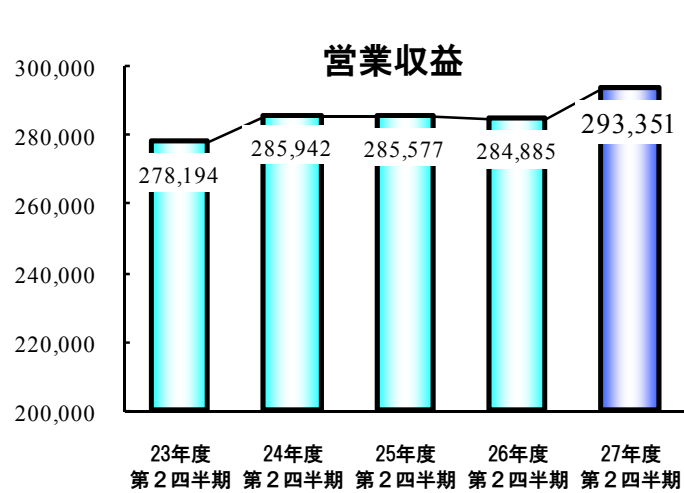
**営業利益** : 増収に加え、燃料費の減少もあり増益。

**経常利益** : 営業増益に加え、支払利息の減少により増益。

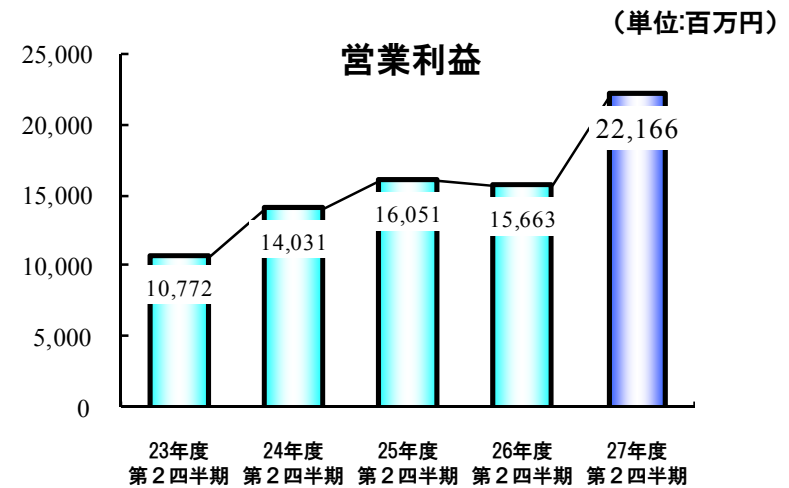
親会社株主に帰属する  
**四半期純利益** : 減損損失の増加により、特別損益が悪化したものの増益。



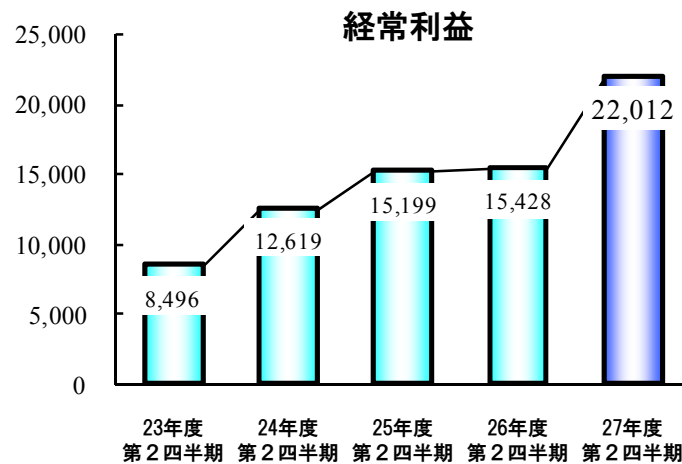
# 連結業績の推移



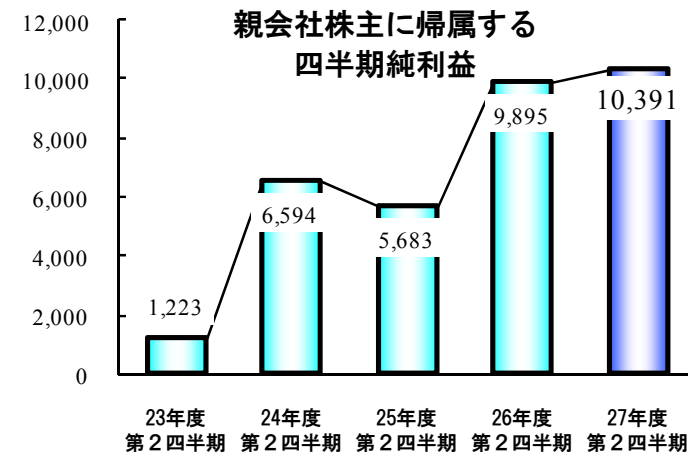
3期ぶり増収



2期ぶり増益



4期連続増益



2期連続増益



# セグメント別営業成績

(単位：百万円、%)

営業収益	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	82,669	79,038	3,631	4.6	鉄軌道事業、バス事業における輸送人員の増加などにより増収
運送事業	66,158	66,579	△ 420	△ 0.6	トラック事業で前年並となったものの、海運事業の減収により減収
不動産事業	37,242	31,623	5,618	17.8	賃貸事業で前期に連結加入した会社の収入寄与や駐車場事業の拡大により増収となったことに加え、分譲マンションの引渡戸数の増加もあり増収
レジャー・サービス事業	27,692	26,754	937	3.5	ホテル事業におけるインバウンド利用が好調であったことに加え、レストラン事業における新規店舗の通期寄与などにより増収
流通事業	67,007	69,368	△ 2,360	△ 3.4	百貨店業での減収や石油販売価格の下落もあり減収
その他の事業	32,580	33,319	△ 739	△ 2.2	設備工事の受注減少等により減収
調整額	△ 19,998	△ 21,798	1,800	—	
合計	293,351	284,885	8,466	3.0	

営業利益	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	コメント
交通事業	12,514	8,136	4,378	53.8	増収に加え、燃料費の減少もあり増益
運送事業	3,332	2,266	1,065	47.0	燃料費の減少により増益
不動産事業	3,581	3,377	204	6.0	賃貸事業での増収により増益
レジャー・サービス事業	1,175	453	721	159.2	増収による増益
流通事業	6	11	△ 4	△ 42.6	減収による減益
その他の事業	1,277	1,122	154	13.7	航空事業の増益が寄与
調整額	279	295	△ 16	—	
合計	22,166	15,663	6,502	41.5	



# 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期	前期末	増減額	コメント
流動資産	164,680	156,620	8,060	分譲マンション建設等による「分譲土地建物」の増加
固定資産	906,685	910,365	△ 3,680	
有形固定資産	773,363	776,266	△ 2,903	減価償却
無形固定資産	9,511	10,069	△ 557	
投資その他の資産	123,810	124,030	△ 219	
資産合計	1,071,366	1,066,985	4,380	
流動負債	242,596	256,391	△ 13,794	設備工事代の支払による「支払手形及び買掛金」の減少
固定負債	529,407	519,109	10,297	社債の増加
負債合計	772,003	775,501	△ 3,497	
純資産合計	299,362	291,484	7,878	株主資本 +4,440 〔親会社株主に帰属する四半期純利益 +10,391〕 剰余金の配当△4,138 その他の包括利益累計額 +2,175
負債純資産合計	1,071,366	1,066,985	4,380	
連結有利子負債合計	503,682	493,935	9,746	〔参考〕純有利子負債残高 482,723 (前期末比 +5,294)



# 個別業績

## ◆個別損益計算書◆

( ) は増減率

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減	コメント
営業収益	53,290	51,040	2,249 (4.4)	鉄軌道事業 +1,904 開発事業 +345
営業費用	44,375	43,128	1,247	分譲原価 +1,073
営業利益	8,914	7,911	1,002 (12.7)	
経常利益	12,136	10,060	2,076 (20.6)	営業外収益 +943 営業外費用 △130
四半期純利益	6,399	7,782	△1,382 (△17.8)	特別利益 +1,126 特別損失 +4,291

## ◆名鉄 運輸成績◆

(単位：百万円、%)

旅客収入	当第2四半期	前第2四半期	増減率
定期外	23,633	22,825	3.5
定期	19,087	18,219	4.8
計	42,721	41,045	4.1

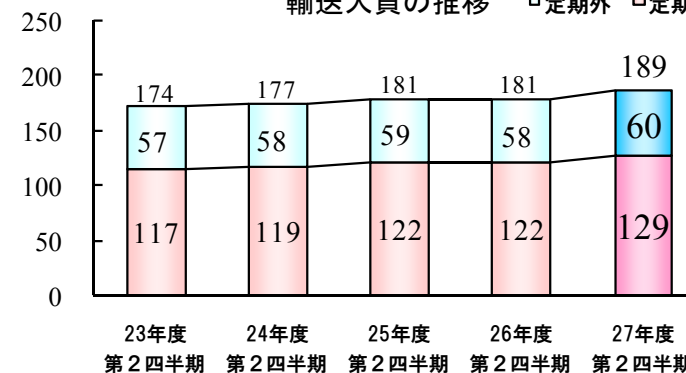
(単位：千人、%)

輸送人員	当第2四半期	前第2四半期	増減率
定期外	60,690	58,683	3.4
定期	129,118	122,667	5.3
計	189,808	181,350	4.7

(注)定期外旅客収入には特別車両料金を含む。

(単位:百万人)

輸送人員の推移 □定期外 □定期



# 平成28年3月期 連結業績予想

※5月時点 ( ) は増減率 (単位: 百万円、%)

	27年度 今回予想	前回予想 (※)	増減	(対前回予想)	26年度	増減率
営業収益	614,000	616,000	△2,000 (△0.3)	交通 +2,100 運送 △1,900 不動産 △1,900 流通 △1,900 レジャー・サービス △1,100	609,380	0.8
営業利益	37,500	34,100	3,400 (10.0)	交通 +3,300 運送 +1,000 流通 △400 不動産 △200 レジャー・サービス △100 その他 △100	38,072	△1.5
経常利益	36,900	32,300	4,600 (14.2)	営業外収益 +300 営業外費用 △900	35,796	3.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	21,000	19,300	1,700 (8.8)		17,788	18.1
設備投資額	50,600	50,600	—		44,810	12.9
減価償却費	39,000	39,000	—		38,707	0.8
純有利子負債	475,000	475,000	—	※純有利子負債: 有利子負債－現金・短期有価証券	477,428	△0.5

前回予想（5月11日公表）に比べ、交通事業が堅調に推移するものの、運送・不動産・流通・レジャーの各事業で当初の想定を下回る見込みとなり、全体で減収となる予想。一方、営業利益は、交通・運送事業を中心に燃料費が当初の想定を下回ることなどにより、全体で増益の予想。経常利益は、支払利息の減少等もあって、増益予想。最終の当期純利益も、特別損失は増加するものの、前回予想を上回る見通し。

# 連結經營指標 (PLAN123)

	26年度	27年度 予想	29年度 中計目標
ROE (純利益/自己資本)	7.0%	7.5%	7.5%
ROA (営業利益/総資産)	3.6%	3.5%	3.5%
純有利子負債/ EBITDA倍率 (※)	6.2倍	6.2倍	6.0倍
株主資本比率	16.4%	18.0%	20.0%

<参考>

DOE (配当総額/自己資本)	1.6%	1.6%	1.5% ~2.0%
-----------------	------	------	---------------

※純有利子負債：有利子負債－現預金・短期有価証券  
EBITDA：営業利益＋減価償却費





業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承下さい。

